



アメリカ大統領選挙をめぐる



アメリカ研究所はこれまで大統領選挙と中間選挙の年にシンポジウム、あるいは講演会を開催してきたが、今年は「2024年アメリカ大統領選挙をめぐる」と題する講演会を開催し、アメリカの大学で長年教鞭をとり、アメリカ外交・日米関係に精通する清水さゆり氏（ライス大学）を招請し、今年の大統領選挙の結果の分析と、選挙結果がアメリカの政治、外交、社会、さらに日米関係に与える影響について多角的に検討、議論する。併せて、清水氏には在ヒューストン（テキサス州）の立場を活かし、日本ではなかなか報道されない南部の政治・社会動向についても、お話をさせていただく予定である。司会兼討論者の佐々木は清水氏の報告に対し、コメント、質問を行い、併せて一般の参加者との質疑応答の時間を設ける。本講演会を通じて、現代アメリカに関する理解を一層深める契機としたい。

講師 清水さゆり（ライス大学歴史学部教授）

コーネル大学大学院歴史学研究科で Ph.D 取得。専門分野は 19 世紀中頃以降のアメリカと東アジアの関係史。ミシガン州立大学教授を経て、2014 年からライス大学歴史学部教授。

司会・討論者 佐々木 卓也

（立教大学法学部特別専任教授・アメリカ研究所所員）

2024年11月30日（土）13:00～14:30
オンライン開催（Zoom ウェビナー）

右の QR コードからお申込ください（定員 先着 500 名）

